



## 令和5年度 第1回学校評価アンケート集計結果を報告します！ アンケートへのご協力、誠にありがとうございました！（R5.7月実施）

令和5年度7～9月にかけて実施した学校評価へのご協力、誠にありがとうございました。今回実施した学校評価における各設問の肯定的割合を、令和4年の7月と12月の結果と比較したものを考察と共に、保護者の皆様にご報告させていただきます。また、私共も、この学校評価の結果を全職員で共有する中で、真摯に受け止め、令和5年度後半戦の学校運営・日々の教育実践にしっかりと活かしていきたいと思っております。そして、そのことが、より充実した生徒達への教育の提供につながるものと考えます。

それでは、今回の集計結果をご一読いただくと共に、今後も引き続き、本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

※増減は、令和4年度12月と令和5年度7月の肯定的割合を比較したものです。

※肯定的割合とは、アンケートの質問に対して「あてはまる」と「大体あてはまる」の割合をたし合わせたものです。

## 学校評価



### 令和5年7月の学校評価アンケート（第1回目） 大村市立郡中学校 2023.7月実施

#### まとめ

※数値は、肯定的な割合を表し、増減はR4年7月とR5年7月を比較しています。

領域	質問内容	生徒				保護者				教職員			
		R3 7月	R4 7月	R5 7月	増減	R3 7月	R4 7月	R5 7月	増減	R3 7月	R4 7月	R5 7月	増減
		(%)	(%)	(%)		(%)	(%)	(%)		(%)	(%)	(%)	
方針	学校の教育方針が理解できる					94.2	94.6	93.7	-0.9	95.3	97.4	100	2.6
心・環境 教育の推進 【美】	学校は命の大切さや思いやりの心を育てる努力をしている	96.2	94.9	96	1.1	89.8	83.1	85.1	2	100	97.5	100	2.5
	学校は、掃除が行き届いていて、整理整頓されている (教職員：清掃指導等も率先垂範し、環境整備に気を配っている)	84.4	73.6	72.6	-1					95.3	97.5	100	2.5
	学校は、厳しさや温かさのある指導に努力している	94.4	89.2	93.9	4.7	84.1	80.3	82.3	2	93.1	100	100	0
	学校は、一人一人を大切にしている	92.1	90.6	94.2	3.6	83.3	78.8	79.2	0.4	100	100	100	0
	学校は、保護者等からの相談を親身に対応している					82	81	80.4	-0.6	98	100	100	0
	生徒は、学級などの仲間や友人との関係がうまくいっている	94.1	92.5	94.9	2.4							80.6	0
	生徒は、係活動や生徒会活動によくとり組んでいる	93.7	93.1	90.1	-3					88.4	89.7	97.3	7.6
	生徒は、行事や総合学習によくとり組んでいる	93.5	92.1	93.4	1.3					88.4	100	100	0
生徒指導 【礼】	生徒は、スリッパやくつ並べができる	94.1	90.1	91.8	1.7					55.8	51.3	63.9	12.6
	生徒は、学校に楽しく登校している	89.3	82.6	87.1	4.5					100	94.8	97.2	2.4
	み：生徒は、身なりや服装がきちんとしている	96	94.3	94.1	-0.2	96.4	94.4	93.7	-0.7	95.3	76.9	97.2	20.3
	そ：生徒は、掃除によくとり組んでいる	95.4	94.1	94.3	0.2					76.8	77	66.7	-10.3
	あ：生徒は、あいさつができています	93.6	93.5	90.4	-3.1	80.5	74	69.6	-4.4	72.1	64.1	63.9	-0.2
じ：生徒は、時間を守っている	95.8	92.8	92.1	-0.7					72.1	84.7	83.3	-1.4	

○裏面もご覧ください。考察も記載しておりますので、ご一読いただければ幸いです。

まとめ

※数値は、肯定的な割合を表し、増減はR4年7月とR5年7月を比較しています。

学 力 【時】	授業は分かりやすい (教職員：教材研究等、分かる授業づくりに努めている)	91.4	89.1	92.9	3.8					100	100	100	0
	生徒は、授業によくとり組んでる	93.3	92.8	92.8	0					95.3	97.5	100	2.5
	生徒は、2分前着席、1分前黙想ができています	91.9	91.9	91.1	-0.8					83.8	92.3	94.4	2.1
	生徒は、家庭学習によくとり組んでいる	70.8	67.9	69.9	2	59.9	54.8	55.7	0.9	39.5	30.8	36.1	5.3
	生徒は、ふるさと（校区・大村・長崎）の学習は楽しい			78.2	0								
	学校は、ふるさと（校区・大村・長崎）の歴史や文化を学ぶ学習を充実させている							57	0			69.5	0
家庭・ 地域連携	各種通信・電話等で、学校や生徒の様子を保護者に知らせている（生徒：学校からの文書や「たより」を保護者に渡している）	87.7	84.8	85.4	0.6	85.2	87.7	87.7	0	81.4	79.5	83.3	3.8
	学校は、授業や学校行事に参加する機会を多く設けている							87.1	0				
	PTA活動に積極的に参加している（教職員：PTAや地域連携に努めている）							55.4	0			83.4	0
	生徒は、情報端末（スマホや携帯）やインターネット利用のルールを守っている	94	90.5	89.7	-0.8							47.2	0
	家庭では、学校のことや将来のことを話し合ったり、自分の悩みを相談している	79.1	74.5	73.8	-0.7								
	生徒は、自転車の乗り方、歩行の仕方など交通ルールを守り、安全な生活を送る	98.1	98.3	97.7	-0.6	81.9	78.4	77.5	-0.9			88.9	0

方 針

学校教育目標の実現に向けて、保護者の皆様から高い評価をいただいておりますが、前年度を少し下回る結果となりました。この結果を真摯に受けとめ、引き続き、教育活動全般において目標の具現化に努めてまいります。

心・環境教育の推進【美】

ほとんどの項目で肯定的な評価が9割を超え、高い評価を得ることができていました。前年度と比較してみても、全体的に肯定的な評価の割合が上がっています。特に、生徒・保護者の評価で「命と心の教育」、「厳しさと温かさのある指導」の2項目については、昨年度を上回っており、今後も全職員一丸となって取り組んでまいります。保護者の方からの相談についても、結果を謙虚に受け止め、より親身な対応を心がけてまいります。

生徒指導【礼】

生徒の評価と、保護者・教職員の評価に相違がみられる項目が目立ちました。昨年度同様、全体的に生徒の評価は保護者・教職員より高い傾向にあります。特に「あいさつ」の項目で、評価の乖離が顕著でした。生徒ができてると判断している基準と、保護者・教職員がもっと頑張してほしいと考える基準に相違があるようです。1学期は、生徒総会を通して、生徒と教職員で共に考える機会がありました。生徒会や部活動でも朝の「挨拶運動」に取り組んでいますが、今後も代表者会議等様々な機会を通して、よりよい学校生活の実現に向けての議論を継続していきます。また、積極的な生徒指導の充実を通して、生徒のより良い変容を育ててまいります。

学 力【時】

生徒の授業に対する取組や授業への理解度など、生徒・教職員共に高い評価結果でした。今年度は3年生対象の全国学力・学習状況調査の結果において、国語・英語で長崎県・全国を上回り、数学でも躍進が見られました。県学力検査でも大村市の平均を上回る結果となっています。一方、「家庭学習の取組」に対する評価は上がってきているものの、依然として生徒・保護者・教職員ともに低い数値となっています。今後も学校と家庭が連携し、生徒に学びの意義を伝えると共に、継続して家庭学習に取り組ませることが大切だと考えます。保護者の皆さまにご協力いただくと共に、教職員においては、さらなる授業改善に取り組んでまいります。また、今年度から「ふるさと教育」についての項目を新設しました。

家庭・地域連携

学校からの情報発信に関する項目は、前年度と同様に肯定的な評価をいただいております。今後も、「信頼される学校」を目指して、日々の教育活動や生徒たちの活躍を保護者や地域の方々へ理解していただくため、学校通信はじめ各種通信やホームページ等による情報発信を継続してまいります。課題として、生徒の評価の中で「情報端末の使い方」、「自転車の乗り方」等のルールや「家庭での話し合い」等の項目の結果が下がっている点が挙げられますので、学校でも指導していきますが、ご家庭でも学校生活の様子等について生徒と話す機会を設けていただくと幸いです。また、今年度から少しずつではありますがPTA活動や各行事における生徒の活躍を直接参観していただく機会を増やしております。今後も、保護者や地域の皆さまの思いや願いをしっかりと受け止めて、郡中学校の教育活動を展開してまいります。

学校評価  
考察



保護者の皆様におかれましては、今後とも本校の教育活動に対して、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

学校評価  
集 計  
分析担当

副校長  
西野理英